



平成28年5月6日

株式会社 阿波銀行

平成28年度「新入社員の意識調査」について

阿波銀行（頭取 岡田好史）経営相談所では、本年もお取引先企業からの強いご要望にお応えして、徳島県と大阪府、東京都で「新社員セミナー」を開催いたしました。

例年、このセミナーに参加する新社員のみなさま（徳島県内開催セミナーのみ）に、「新社員意識調査」アンケートを実施しており、その意識調査の結果がまとまりましたのでお知らせいたします。

経営者や人事担当者の方々にとって、新入社員の考え方や行動特性等を知ることは、今後の指導や人事管理に役立つものと考えております。

記

1. アンケートの概要

- (1) 調査期間：平成28年3月22日～4月6日
- (2) 調査方法：無記名アンケート方式
- (3) 調査対象：あわぎんビジネスカレッジ主催「新社員セミナー」徳島県内企業参加者
- (4) 参加企業：118社
- (5) 参加者数：419名
- (6) 回答者数：413名（回収率98.6%）

2. 本アンケート結果に関するお問い合わせ先

阿波銀行経営相談所 088-656-7727

以上

目 次

I 調査概要	1
II 調査結果	
～今年の新入社員のタイプは～	2
問1 あなたは、どんな「生き方」をしたいと思っていますか？	3
問2 あなたは、仕事と家庭のどちらを優先しますか？	4
問3 働くことについてどのように考えていますか？	5
問4 今の会社ですっと働きたいですか？	6
問5 徳島県内の企業に就職した理由は何ですか？	7
問6 今の企業を選んだ理由は何ですか？	8
問7 出世についてどう思っていますか？	9
問8 会社に望むことは何ですか？	10
問9 上司や先輩に望むことは何ですか？	11
問10 仕事や職場に関する期待・不安はありますか？	12
問11 仕事や職場で悩みや不安がある場合、誰に相談しますか？	13
問12 今の自分に自信があること、また自信がないことは何ですか？	14
問13 仕事以外で一番関心のあることは何ですか？	15
問14 休日(余暇)に最もしたいと思うことは何ですか？	16

I 調査概要

1. 調査期間 平成28年3月22日 ~ 3月25日
平成28年3月28日 ~ 3月29日
平成28年4月 5日 ~ 4月 6日
2. 方法 無記名アンケート方式
3. 対象 あわぎんビジネスカレッジ主催
「新入社員セミナー」参加者
4. 参加企業 118社
5. 参加者数 419名
6. 回答者数 413名 回収率 98.6%

(内訳)

	大学卒	短大卒	高校卒	計
男性	94	46	87	227
女性	91	44	51	186
計	185	90	138	413

(注)短大卒には専門学校卒を含む

(参考)

職種別	営業	事務	技術	不明	計
	117	90	196	10	413

～今年の新入社員のタイプは～

1. 仕事は楽しみで、丁寧な指導に誠実に応える新入社員

- ・何らかの「不安がある」という回答は前年の73%から63.9%へ減少、「楽しみである」という回答は5.2ポイント増加した。(問11)
- ・「仕事に関して丁寧に指導してほしい」が68.5%を占め第1位。(問9)
- ・自信のあることの上位は、第1位が「誠実性」、第2位が「責任感」となり、以下「協調性」「忍耐力」と続き、昨年と同様となった。第1位の「誠実性」は全体の25.4%にあたる105人が自信があると回答している。「まじめに責任感を持って協力して粘り強くやり遂げる」ことには自信があるという結果となっている。
- 一方、自信のないことの上位は、第1位が「決断力」第2位が「積極性」で、以下「対人対応力」「コミュニケーション力」「思考力」「社交性」「計画性」の順となった。(問12)

仕事に対して期待をもち、丁寧な指導に誠実に応える姿が見える。

2. ワーク・ライフバランスをとりながら、仕事を通して成長したい新入社員

- ・「幸福な家庭を築きたい」が第1位「自分の能力を発揮できる生き方をしたい」が第2位。(問1)
- ・「仕事と家庭のどちらも重視する」が第1位、バランスを重視する回答が圧倒的。(問2)
- ・働くことに対して「自分の成長」「働き甲斐」を重視。(問3)
- ・会社に望むことは、「適正な賃金」「休暇の取得」「公平な処遇」の順になった。(問8)
- ・相談相手としては職場以外の先輩・友人や家族を選ぶ傾向は年々強まっており、仕事と私生活を切り離して考える人が増加している。(問11)

家庭と仕事とのバランスをとりながら、仕事を通して自己実現のため成長したい姿がみえる。

3. 希望通りの就職ができ、徳島でゆとりをもって生活したい新入社員

- ・「定年まで働きたい」は過半数を占め、転職を考えている人は減少。(問4)
- ・徳島県内企業に就職した理由は「徳島から離れたくなかったから」「生活面でゆとりができるから」が増加し、徳島での生活に満足し期待している結果となった。(問5)
- ・企業を選んだ理由も「自分の好きな業種だから」が例年どおり第1位、回答率は26.3%から27.5%へ上昇。(問6)

就職環境の改善により地元での就職に満足しており、選んだ会社で定年まで勤めたいという意欲が感じられる結果となった。

問1 あなたは、どんな「生き方」をしたいと思いますか？

項目	分類	男女別		学歴別			
		合計	男性	女性	高校卒	短大卒	大学卒
平凡な生き方をしたい		17.7%	22.0%	12.4%	20.3%	15.6%	16.8%
個性的な生き方をしたい		10.4%	12.3%	8.1%	12.3%	15.6%	6.5%
自分の能力を發揮できる生き方をしたい		23.2%	22.5%	24.2%	24.6%	16.7%	25.4%
お金を貯めて豊かな生活をしたい		13.1%	14.5%	11.3%	13.8%	8.9%	14.6%
地位や名誉を得たい		1.9%	2.2%	1.6%	0.7%	3.3%	2.2%
社会に役立ちたい		6.1%	6.2%	5.9%	2.2%	8.9%	7.6%
幸福な家庭を築きたい		27.6%	20.3%	36.6%	26.1%	31.1%	27.0%

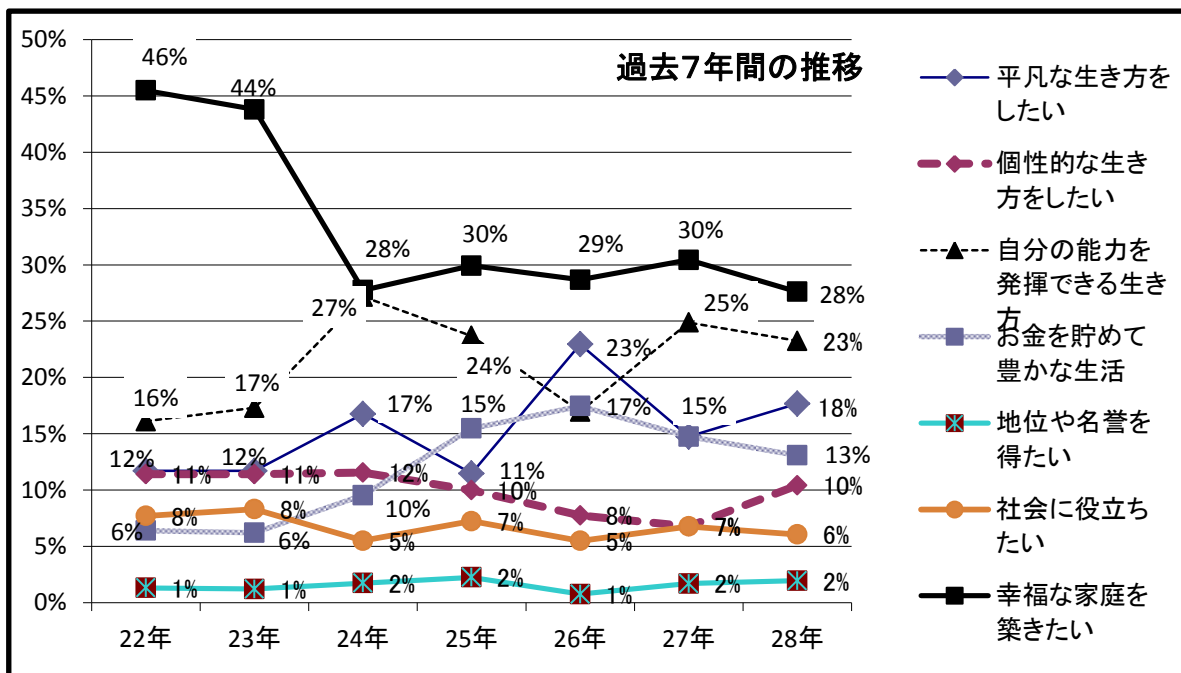
「生き方」に関する考えは、分散化傾向

今年も「幸福な家庭を築きたい」が第1位となり、「自分の能力を發揮できる生き方をしたい」が第2位、「平凡な生き方をしたい」が第3位、「お金を貯めて豊かな生活がしたい」が第4位、以下「個性的な生き方をしたい」「社会の役に立ちたい」「地位や名誉を得たい」の順となり、昨年と順位に変動はない。

男性で「平凡な生き方をしたい」と答えた割合は22.0%と女性を上回り、比較的大きな割合となった。

前年比増減を見ると、第3位の「平凡な生き方がしたい」は3.0ポイント、5位の「個性的な生き方をしたい」は3.6ポイント増加した。

第1位の「幸福な家庭を築きたい」は2.8ポイント、第2位の「自分の能力を發揮できる生き方をしたい」は1.7ポイント、第4位の「お金を貯めて豊かな生活をしたい」は1.6ポイント減少となり、分散化の傾向が強まっている。



※図表中の表示数値は小数点以下を四捨五入

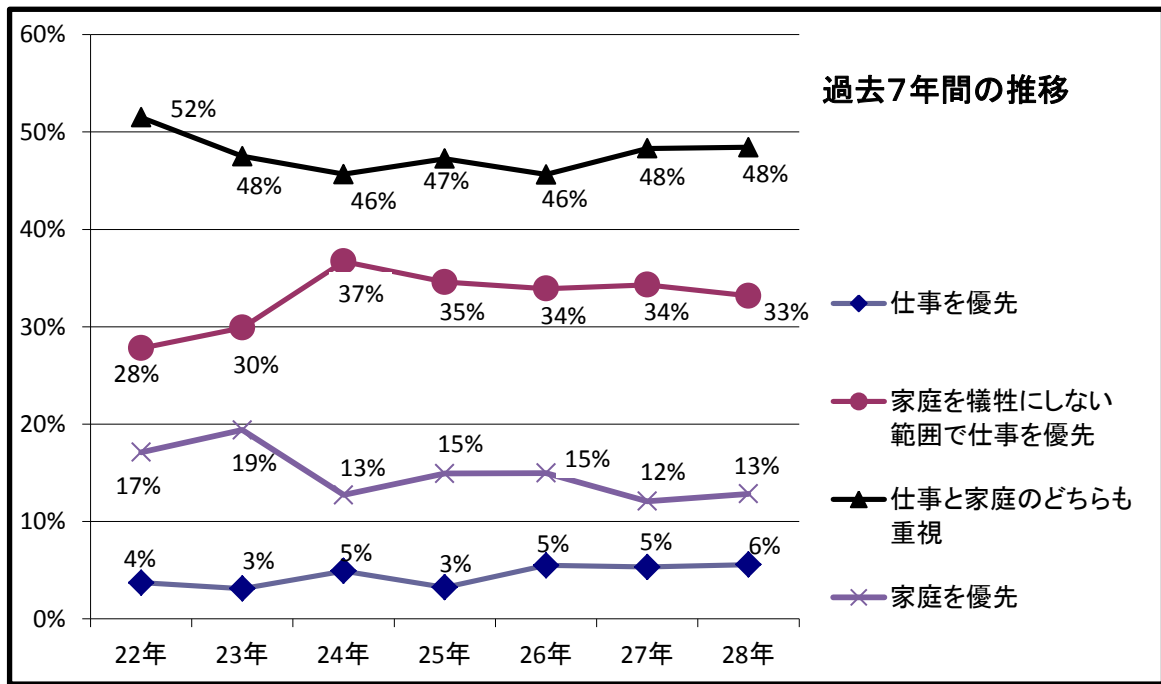
問2 あなたは、仕事と家庭のどちらを優先しますか？

項目	分類	男女別		学歴別			
		合計	男性	女性	高校卒	短大卒	大学卒
仕事を優先する		5.6%	8.4%	2.2%	6.5%	6.7%	4.3%
家庭を犠牲にしない範囲で仕事を優先		33.2%	34.8%	31.2%	32.6%	25.6%	37.3%
仕事と家庭のどちらも重視する		48.4%	47.6%	49.5%	51.4%	51.1%	44.9%
家庭を優先する		12.8%	9.3%	17.2%	9.4%	16.7%	13.5%

「家庭」「仕事も」バランス重視

全体では、今年も「仕事と家庭のどちらも重視する」が48.4%でトップとなり、バランスを重視する回答が圧倒的に多かった。第2位以下も順位に変化はなく、回答割合にも大きな変動はなかった。

前年比増減を見ると、全体では大きな特徴はないものの、高卒で「仕事を優先する」が4.4ポイント増加し、「家庭を優先する」が6.6ポイント減少。大卒では逆に「家庭を優先する」が4.6ポイント増加し、「仕事を優先する」が3.5ポイント減少となった。



※図表中の表示数値は小数点以下を四捨五入

問3 働くことについてどのように考えていますか？

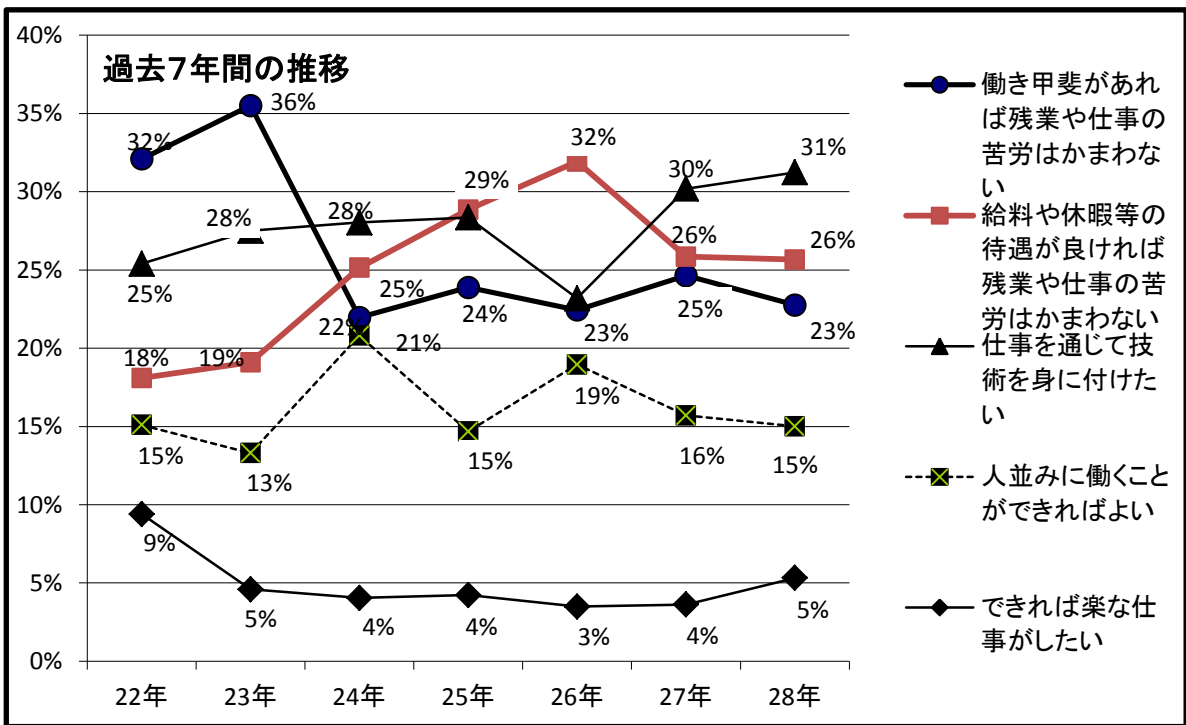
項目	分類	男女別		学歴別			
		合計	男性	女性	高校卒	短大卒	大学卒
働き甲斐があれば残業や仕事の苦労はかまわない		22.8%	25.6%	19.4%	24.6%	21.1%	22.2%
給料や休暇等の待遇が良ければ、残業や仕事の苦労はかまわない		25.7%	28.2%	22.6%	28.3%	22.2%	25.4%
仕事を通じて技術を身に付けたい		31.2%	28.2%	34.9%	31.2%	41.1%	26.5%
人並みに働くことができればよい		15.0%	12.3%	18.3%	10.1%	8.9%	21.6%
できれば楽な仕事がしたい		5.3%	5.7%	4.8%	5.8%	6.7%	4.3%

「働き甲斐」重視 仕事を通して成長したい

昨年と順位の変動はなく、今年も「仕事を通じて技術を身に付けたい」が第1位となった。第2位は「給料や休暇等の待遇が良ければ、残業や仕事の苦労はかまわない」となり、第3位は「働き甲斐があれば残業や仕事の苦労はかまわない」と続いた。

昨年から、「仕事を通じて技術を身に付けたい」が「給料や休暇等の待遇がよければ、残業や仕事の苦労はかまわない」を上回る状況が続いている。

仕事に対する意識は広い意味で「働き甲斐」を求めており、「人並みに働くことができればよい」という平凡さを求める回答や「できれば楽な仕事がしたい」という消極的な回答は少ない。



※図表中の表示数値は小数点以下を四捨五入

問4 今の会社ですっと働きたいですか？

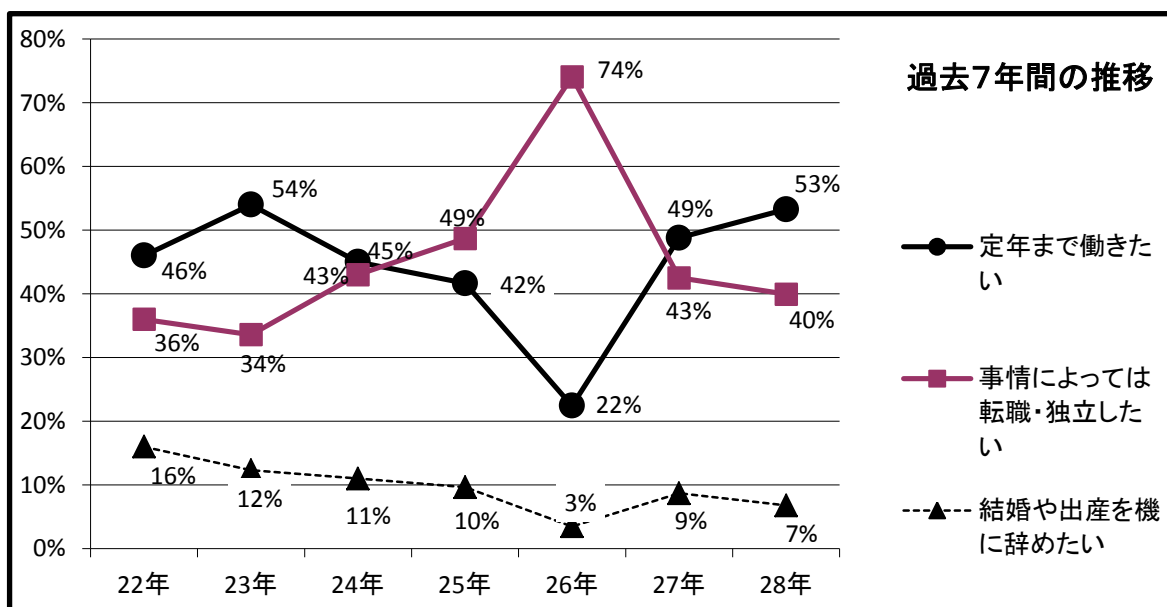
項目	分類	男女別		学歴別			
		合計	男性	女性	高校卒	短大卒	大学卒
定年まで働きたい		53.3%	63.0%	41.4%	65.9%	52.2%	44.3%
条件のよい会社があれば転職したい		11.9%	14.1%	9.1%	8.7%	13.3%	13.5%
自分に向かないと思えば転職したい		17.9%	12.3%	24.7%	15.2%	11.1%	23.2%
技術を覚えたら独立(転職)したい		10.2%	10.1%	10.2%	6.5%	16.7%	9.7%
結婚や出産を機に辞めたい		6.8%	0.4%	14.5%	3.6%	6.7%	9.2%

「定年まで働きたい」が過半数。事情によっては転職独立

「定年まで働きたい」が4.5ポイント増加し、過半数を占め第1位。男女別・学歴別すべての分類でも第1位となっている。就職環境の改善により就職先の条件に満足し、定年まで働きたいと考えている可能性がある。

次いで「自分に向かないと思えば転職したい」が第2位となったが1.9ポイント減少、第3位は「条件のよい会社があれば転職したい」で0.9ポイント減少、次いで第4位「技術を覚えたら独立(転職)したい」は0.3ポイント増加した。事情によって転職(独立)を考えている人合計は、2.5ポイント減少し計40.0%となった。

「結婚や出産を契機に退職」は、1.9ポイント減少した。社会全体として働く女性を支援する環境が整ってきており、結婚や出産を契機に退職したいと考える人が減少してきていると考えられる。



※図表中の表示数値は小数点以下を四捨五入

問5 徳島県内の企業に就職した理由は何ですか？

項目	分類	男女別		学歴別			
		合計	男性	女性	高校卒	短大卒	大学卒
親の希望など家庭の事情から		14.8%	13.7%	16.1%	16.7%	14.4%	13.5%
県外の希望する企業に入社できなかった		3.9%	4.0%	3.8%	1.4%	1.1%	7.0%
自分に適している企業があったから		21.8%	21.6%	22.0%	21.0%	18.9%	23.8%
徳島から離れたくなかったから		26.4%	27.8%	24.7%	27.5%	24.4%	26.5%
生活面でゆとりができるから		18.9%	19.4%	18.3%	23.9%	24.4%	12.4%
その他		14.3%	13.7%	15.1%	9.4%	16.7%	16.8%

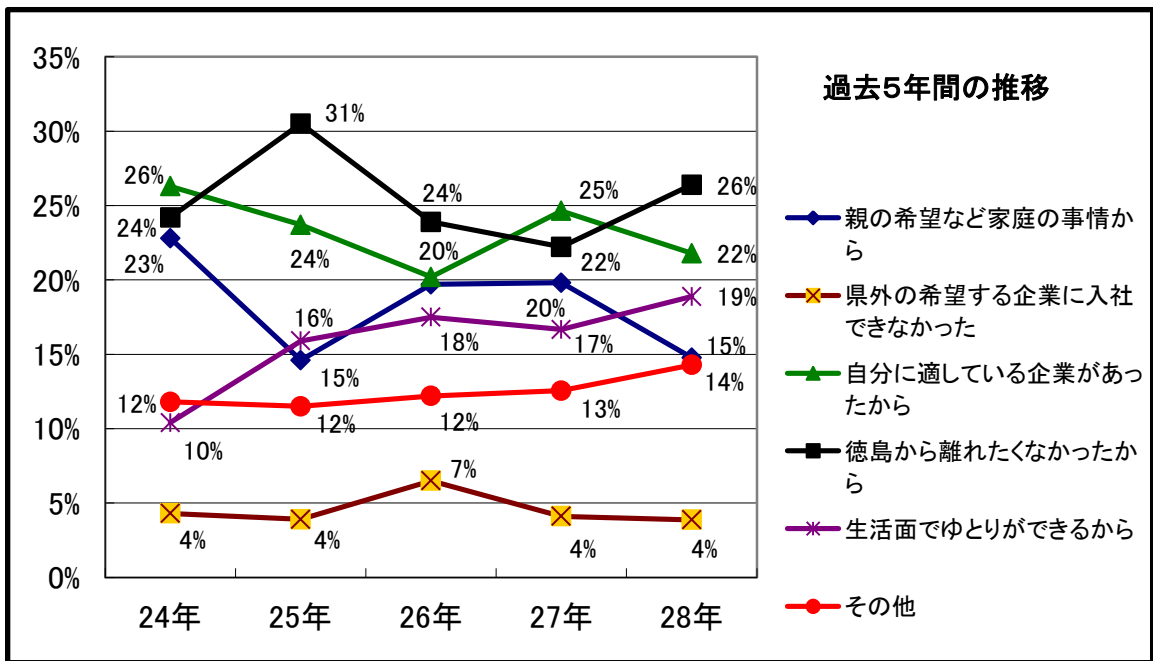
地元 徳島への愛着 自分の意思で就職

「徳島から離れたくなかったから」が男女・学歴問わず増加し、全体で4.2ポイント増加、前年第1位の「自分に適している企業があったから」を抜いて第1位となった。この項目は学歴性別に関係なく20%を占めた。

第2位は昨年1位の「自分に適している企業があったから」となったが2.8ポイント減少した。第3位は「生活面でゆとりができるから」が前年比2.2ポイント増加し、昨年4位から上昇した。

一方「親の希望など家庭の事情から」は5.0ポイント減少した。「県外の希望する企業に入社できなかった」という回答は少なく、地元への愛着の大きさがうかがえる結果は続いている。

就職環境の改善で、自分の意思で希望通りの就職ができたことがうかがえる。



※図表中の表示数値は小数点以下を四捨五入

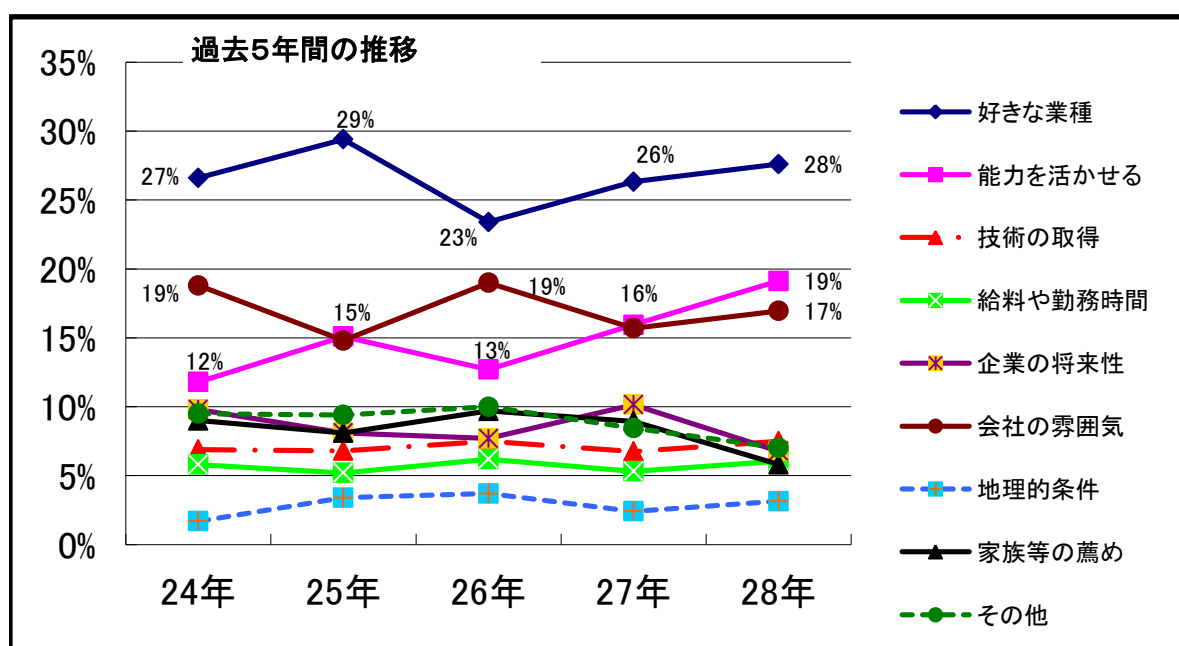
問6 今の企業を選んだ理由は何ですか？

項目	分類	男女別		学歴別			
		合計	男性	女性	高校卒	短大卒	大学卒
自分の好きな業種だから		27.5%	25.1%	30.6%	27.5%	34.4%	24.3%
自分の能力や個性を生かせるから		19.1%	21.6%	16.1%	18.8%	13.3%	22.2%
技術が覚えられるから		7.5%	8.8%	5.9%	10.9%	11.1%	3.2%
給料や勤務時間等の条件が良い		6.0%	4.0%	8.6%	5.1%	5.6%	7.0%
将来性のある企業だから		6.8%	9.3%	3.8%	8.7%	5.6%	5.9%
会社の雰囲気が良いから		16.9%	15.0%	19.4%	11.6%	15.6%	21.6%
地理的条件が良いから		3.1%	3.1%	3.2%	1.4%	3.3%	4.3%
家族や恩師に薦められたから		5.8%	4.4%	7.5%	5.8%	6.7%	5.4%
その他		7.0%	8.8%	4.8%	10.1%	4.4%	5.9%

自分の好み・能力・個性で企業選択

例年同様、第1位は「自分の好きな業種だから」、第2位は「自分の能力や個性を生かせるから」、第3位は「会社の雰囲気が良いから」となった。この上位3項目は昨年比増加した。

一方「将来性のある企業だから」は3.3ポイント減少し6.8%となった。また、「家族や恩師に薦められたから」は3.1ポイント減少した。



※図表中の表示数値は小数点以下を四捨五入(上位3項目のみ表示)

(将来像)

問7 出世についてどう思っていますか？

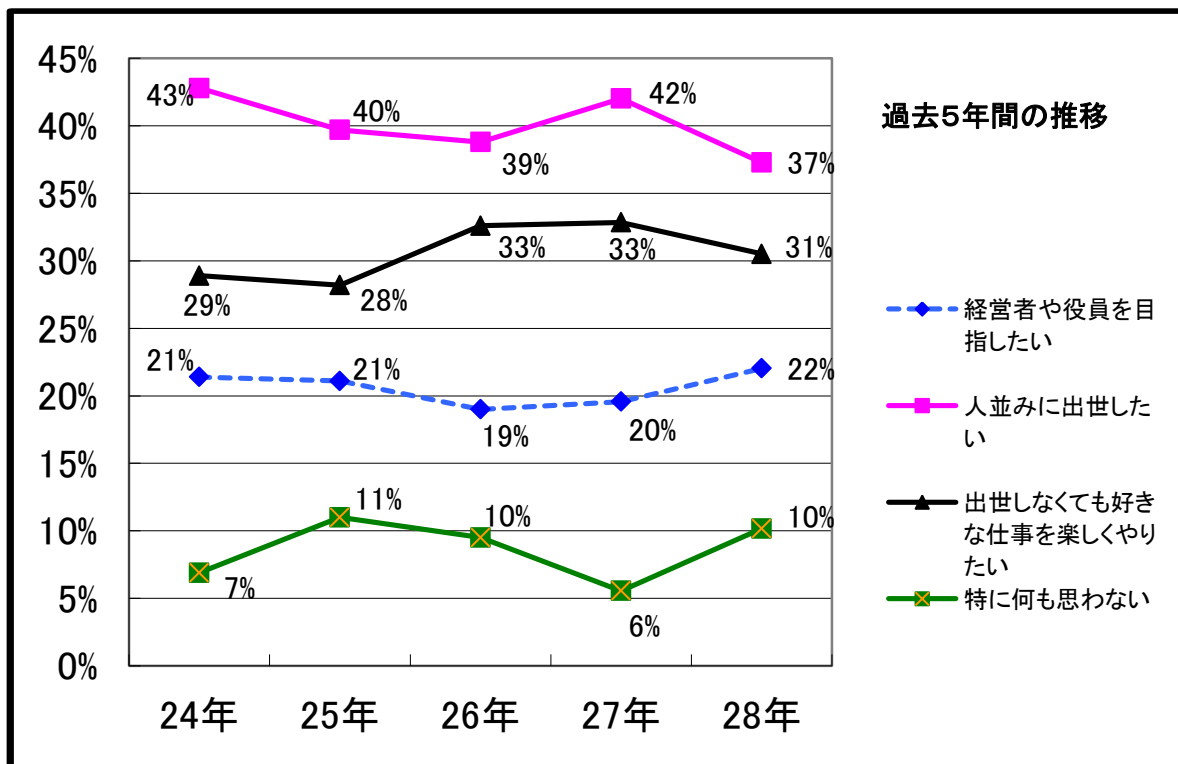
項目	分類	男女別		学歴別			
		合計	男性	女性	高校卒	短大卒	大学卒
経営者や役員を目指したい		22.0%	26.0%	17.2%	18.1%	17.8%	27.0%
人並みに出世したい		37.3%	37.4%	37.1%	34.8%	46.7%	34.6%
出世しなくても好きな仕事を楽しくやりたい		30.5%	27.3%	34.4%	35.5%	24.4%	29.7%
特に何も思わない		10.2%	9.3%	11.3%	11.6%	11.1%	8.6%

女性の出世や地位に対する意欲が上昇

全体として大きな変化はないが、第1位の「人並みに出世したい」は42.0%から4.7ポイント減少して37.3%となった。短大卒を除く男女別・学歴別すべての分類で減少した。逆に「特に何も思わない」は5.6%が10.2%に増加、男女別・学歴別すべての分類で増加した。

「経営者や役員を目指したい」が19.6%から2.4ポイント増加して22.0%、特に女性で6.3%から17.2%に増加している。出世や地位に対する女性の意欲が上がっている。

一方「出世しなくても好きな仕事を楽しくやりたい」という回答は32.9%から30.5%に減少した。特に女性で44.4%から34.4%に減少している。



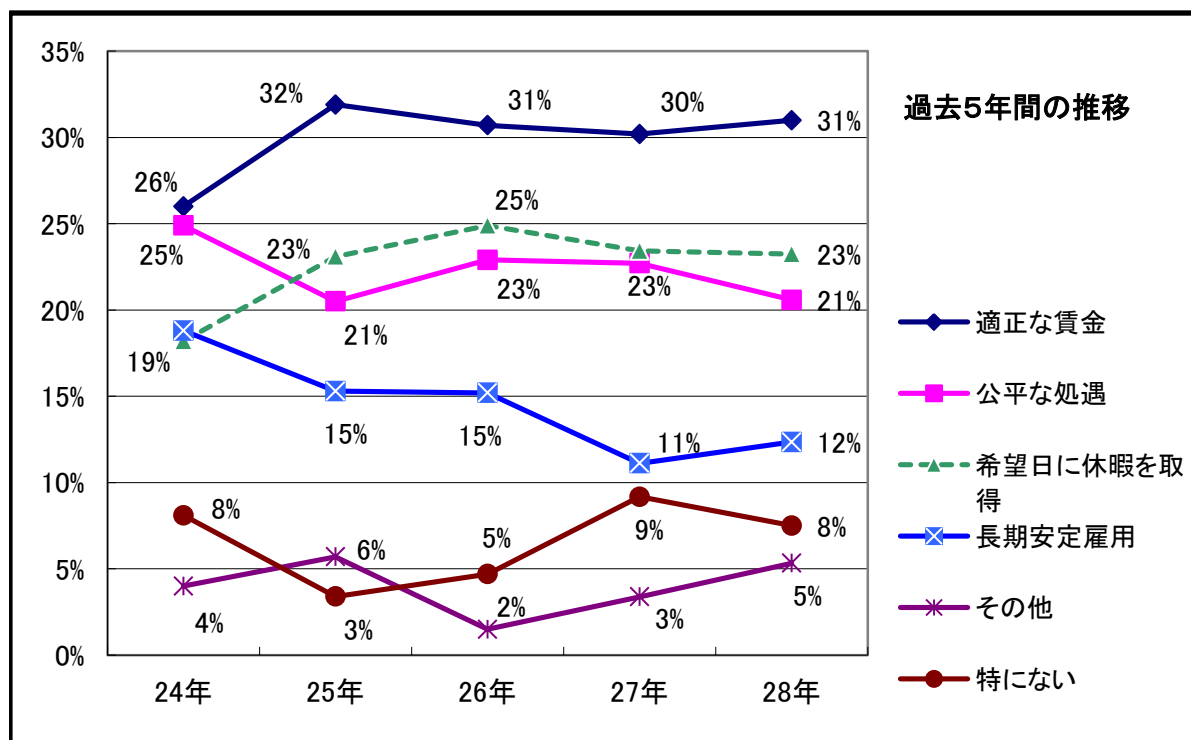
※図表中の表示数値は小数点以下を四捨五入

問8 会社に望むことは何ですか？

項目	分類	男女別		学歴別			
		合計	男性	女性	高校卒	短大卒	大学卒
適正な賃金		31.0%	32.6%	29.0%	31.2%	26.7%	33.0%
公平な処遇		20.6%	23.3%	17.2%	19.6%	22.2%	20.5%
希望日に休暇を取得		23.2%	20.7%	26.3%	18.1%	23.3%	27.0%
長期安定雇用		12.3%	12.8%	11.8%	13.0%	13.3%	11.4%
その他		5.3%	4.0%	7.0%	5.1%	6.7%	4.9%
特にない		7.5%	6.6%	8.6%	13.0%	7.8%	3.2%

望みは「適正な賃金」「希望日の休暇取得」「公平な処遇」

昨年と大きな変動はなく、第1位は「適正な賃金」の31.0%で、第2位は23.2%の「希望日に休暇を取得」、第3位は「公平な処遇」の20.6%となった。
「希望日に休暇を取得」は、特に女性で26.3%、大卒で27.0%の回答となり、女性・大卒での望みが強い。



※図表中の表示数値は小数点以下を四捨五入

問9 上司や先輩に望むことは何ですか？

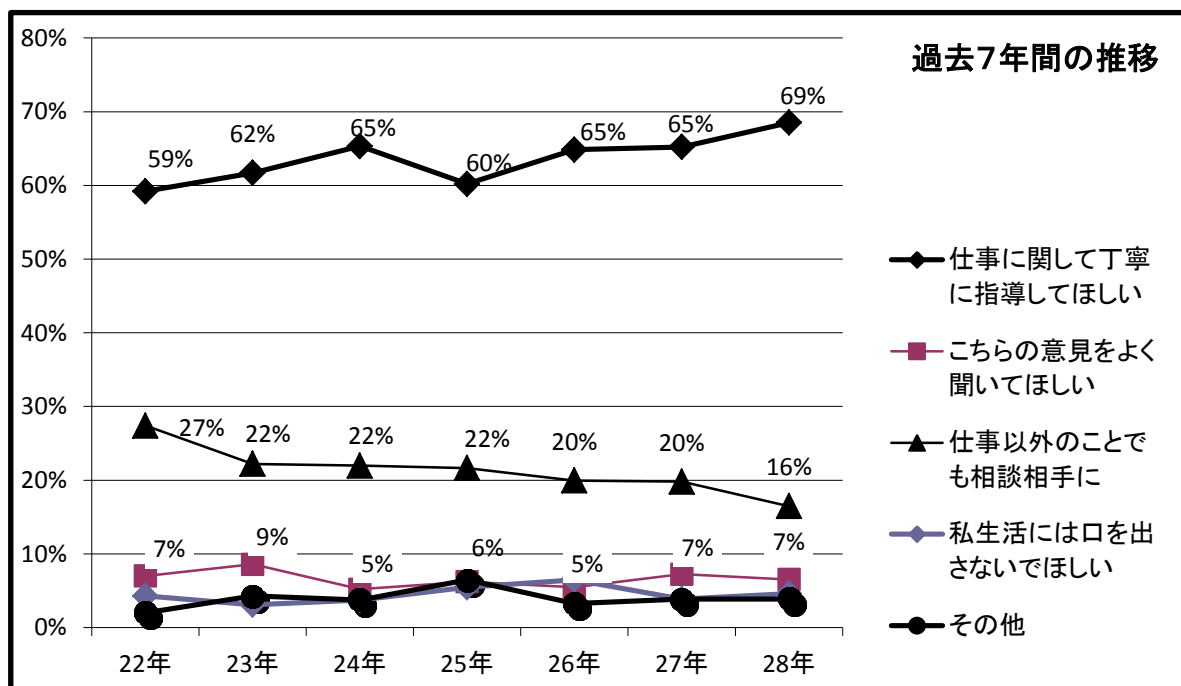
項目	分類	男女別		学歴別			
		合計	男性	女性	高校卒	短大卒	大学卒
仕事に関して丁寧に指導してほしい		68.5%	67.8%	69.4%	67.4%	67.8%	69.7%
こちらの意見をよく聞いてほしい		6.5%	6.2%	7.0%	5.1%	2.2%	9.7%
仕事以外のことでも相談相手になってほしい		16.5%	17.6%	15.1%	18.1%	20.0%	13.5%
私生活には口を出さないでほしい		4.6%	4.8%	4.3%	3.6%	6.7%	4.3%
その他		3.9%	3.5%	4.3%	5.8%	3.3%	2.7%

仕事に関して丁寧な指導を先輩に望む

「仕事に関して丁寧に指導してほしい」が前年比3.3ポイント増加して、全体の68.5%を占めて例年どおり第1位となった。

第2位は「仕事以外のことでも相談相手になってほしい」が16.5%となっているが、減少傾向が続いている。

仕事に真剣に取り組んでいこうとする積極姿勢とやさしい先輩像を期待している一方で、問11でも見られるように、相談相手は社外に求めている傾向が見られる。



※図表中の表示数値は小数点以下を四捨五入(主要3項目のみ記載)

(期待・不安)

問10 仕事や職場に関する期待・不安はありますか？

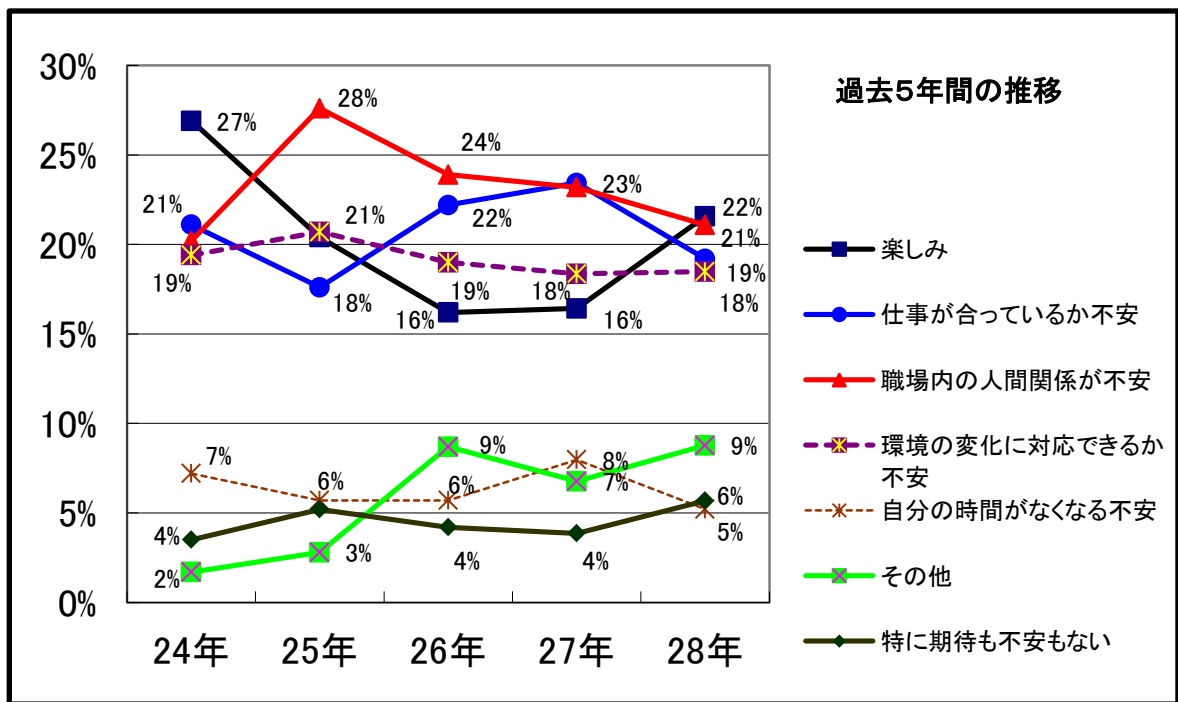
項目	分類	男女別		学歴別			
		合計	男性	女性	高校卒	短大卒	大学卒
楽しみである		21.6%	27.3%	15.6%	15.9%	25.6%	24.9%
仕事が自分に合っているかどうか不安		19.2%	19.4%	19.9%	18.8%	16.7%	21.6%
上司・先輩・同僚との人間関係が不安		21.1%	18.9%	24.7%	22.5%	28.9%	17.3%
環境の変化に対応できるかどうか不安		18.5%	13.7%	25.3%	27.5%	15.6%	14.1%
自分の時間がなくなるのではないかと不安		5.2%	3.1%	3.2%	2.9%	2.2%	3.8%
その他		8.8%	9.7%	8.1%	9.4%	6.7%	9.7%
特に期待も不安もない		5.7%	7.9%	3.2%	2.9%	4.4%	8.6%

仕事は楽しみだが、人間関係などに不安

「楽しみである」との回答が5.2ポイント増加し第1位となった。前年比、この項目は男女・学歴を問わず増加した。

以下「上司・先輩・同僚との人間関係が不安」が第2位、「仕事が自分に合っているかどうか不安」が第3位、「環境変化に対応できるかどうか不安」が第4位。

全体として「楽しみである」という期待の回答は増加したものの、何らかの「不安がある」という回答は63.9%ある。



※図表中の表示数値は小数点以下を四捨五入

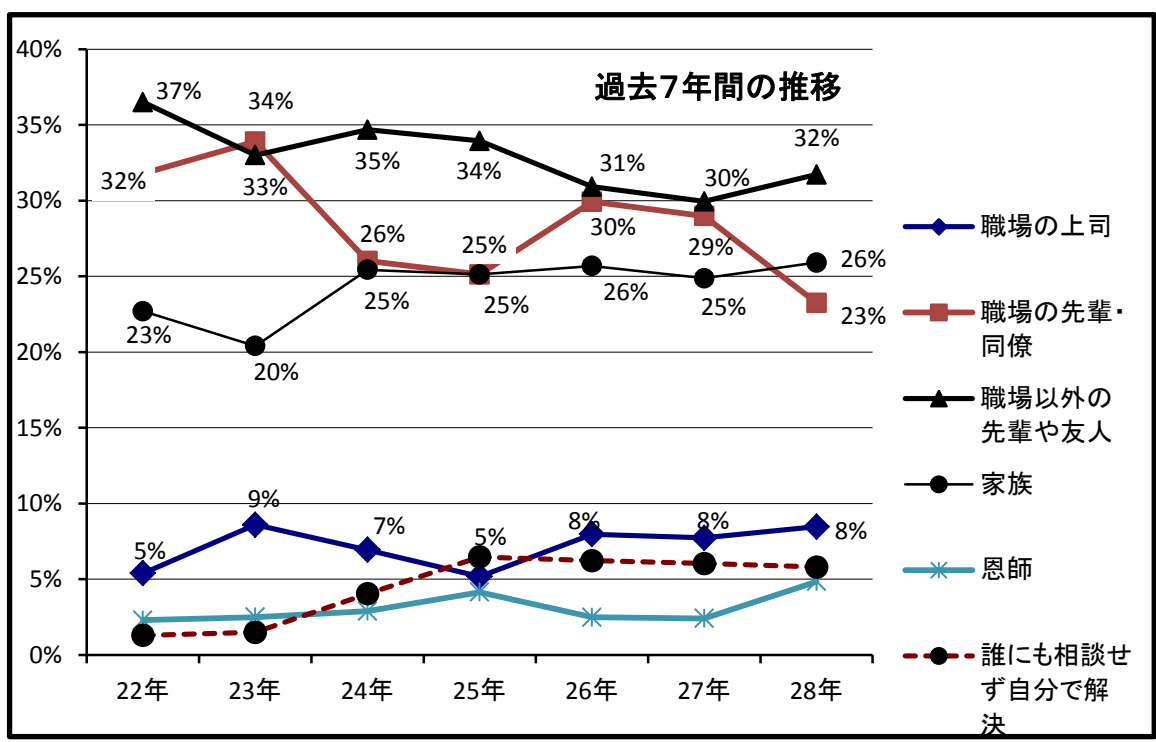
(期待・不安)

問11 仕事や職場で悩みや不安がある場合、誰に相談しますか？

項目	分類	男女別		学歴別			
		合計	男性	女性	高校卒	短大卒	大学卒
職場の上司		8.5%	12.3%	3.8%	7.2%	7.8%	9.7%
職場の先輩・同僚		23.2%	26.9%	18.8%	28.3%	16.7%	22.7%
職場以外の先輩や友人		31.7%	28.6%	35.5%	25.4%	36.7%	34.1%
家族		25.9%	20.3%	32.8%	31.2%	25.6%	22.2%
恩師		4.8%	6.2%	3.2%	4.3%	7.8%	3.8%
誰にも相談せず自分で解決する		5.8%	5.7%	5.9%	3.6%	5.6%	7.6%

相談相手は職場以外の人

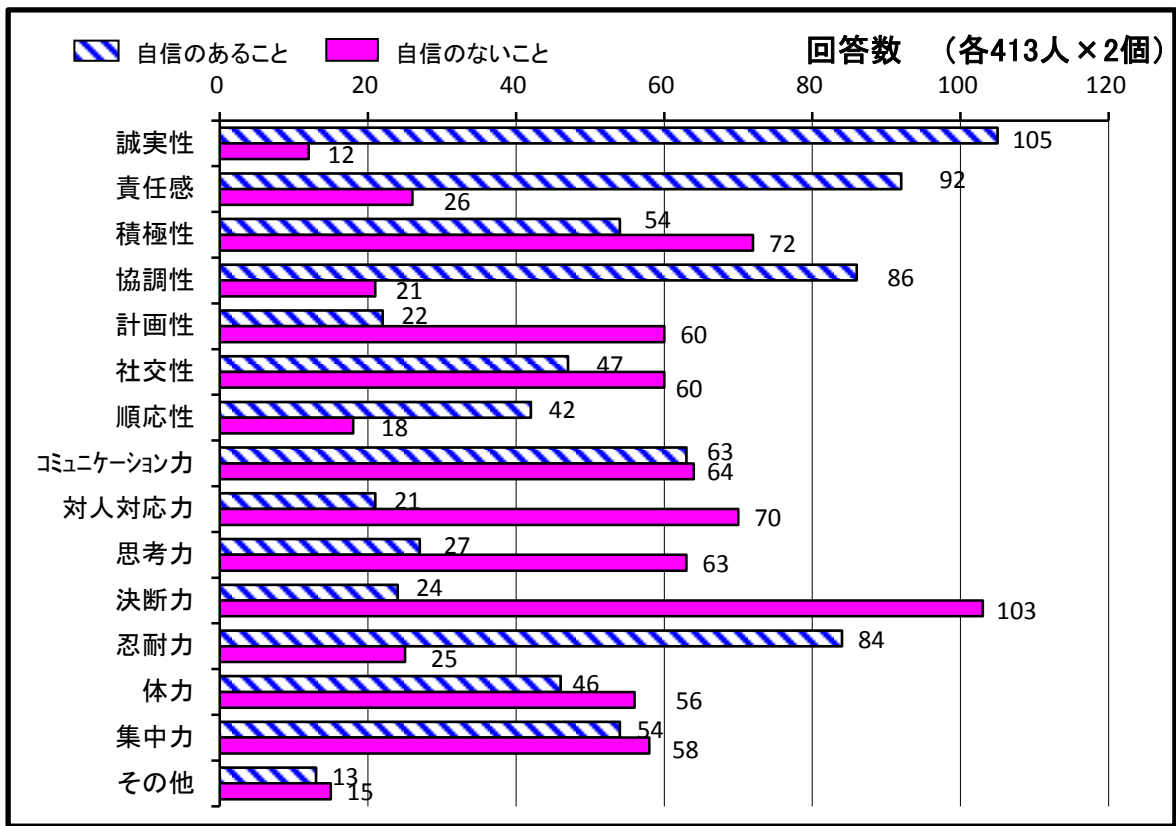
第1位は「職場以外の先輩や友人」で31.7%、第2位は「家族」が25.9%、第3位は「職場の先輩・同僚」で23.2%となり、2位と3位が入れ替わった。
 全体として男女とも職場外へ相談するとした回答が増加したが、「職場の上司・先輩・同僚」に相談する割合も計31.7%ある。職場内の悩みは職場内で解決していく取り組みが必要である。
 家族への相談は第2位ではあるが、高い水準を維持しており、特に女性と高卒では「家族に相談する」とした回答が多い。



※図表中の表示数値は小数点以下を四捨五入(上位4項目のみ記載)

問12 今の自分に自信があること、また自信がないことは何ですか？

自信のあること、自信のないことをそれぞれ2つ選択



自信ありは「誠実性」、自信なしは「決断力」

自信のあることの上位は、第1位が「誠実性」、第2位が「責任感」となり、以下「協調性」「忍耐力」と続いた。1位の「誠実性」は全体の25.4%にあたる105人が自信があると回答している。「まじめに責任を持って協力して粘り強くやり遂げる」ことには自信があるという結果となっている。

一方、自信のないことの上位は、第1位が「決断力」、第2位が「積極性」で、以下「対人対応力」「コミュニケーション力」「思考力」「社交性」「計画性」となった。第1位の「決断力」は全体の24.9%にあたる103人が自信がないと回答している。

(プライベート)

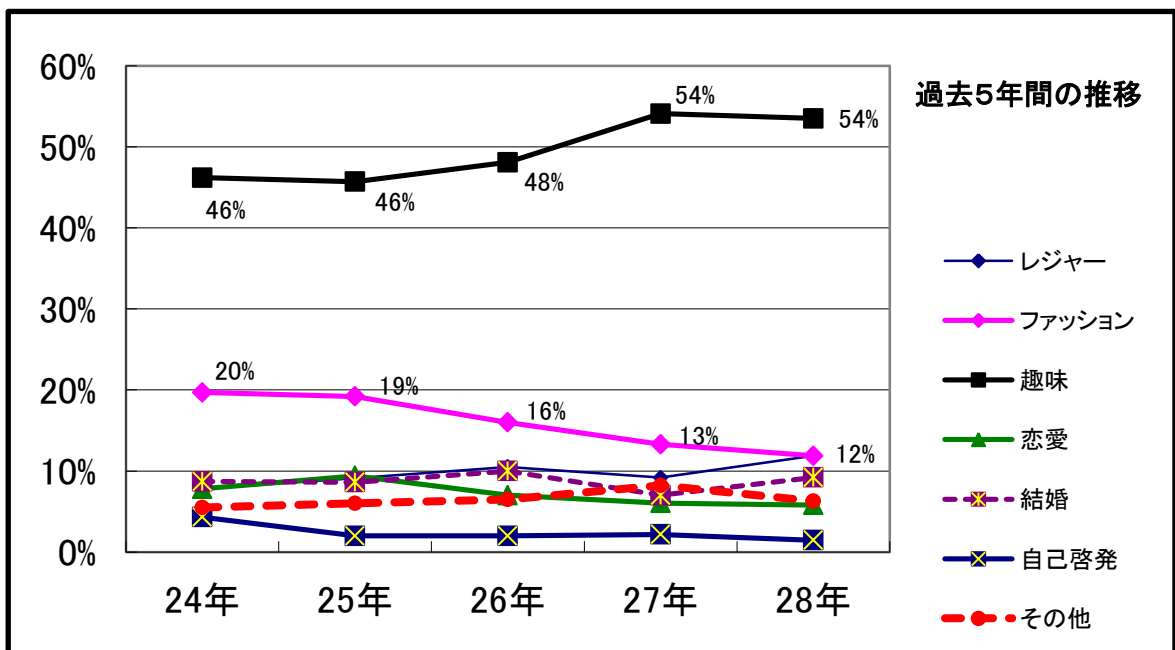
問13 仕事以外で一番関心のあることは何ですか？

項目	分類	男女別		学歴別			
		合計	男性	女性	高校卒	短大卒	大学卒
レジャー		11.9%	14.5%	8.6%	10.9%	13.3%	12.0%
ファッション		11.9%	9.3%	15.1%	10.9%	10.0%	13.6%
趣味		53.5%	58.6%	47.3%	55.1%	52.2%	52.7%
恋愛		5.8%	4.4%	7.5%	5.1%	4.4%	7.1%
結婚		9.2%	4.4%	15.1%	9.4%	10.0%	8.7%
自己啓発		1.5%	0.9%	2.2%	0.7%	4.4%	0.5%
その他		6.3%	7.9%	4.3%	8.0%	5.6%	5.4%

仕事以外では「趣味」が一番の関心事

大きな変化はなく「趣味」が53.5%と変わらずのトップで、男女・学歴を問わず第1位となっている。2位は「ファッション」「レジャー」となっているが「ファッション」は低下傾向が続いている。

「恋愛」・「結婚」を合わせると、女性が22.6%であるのに対して、男性は8.8%と低く、例年の傾向が続いている。



※図表中の表示数値は小数点以下を四捨五入(上位2項目のみ記載)

(プライベート)

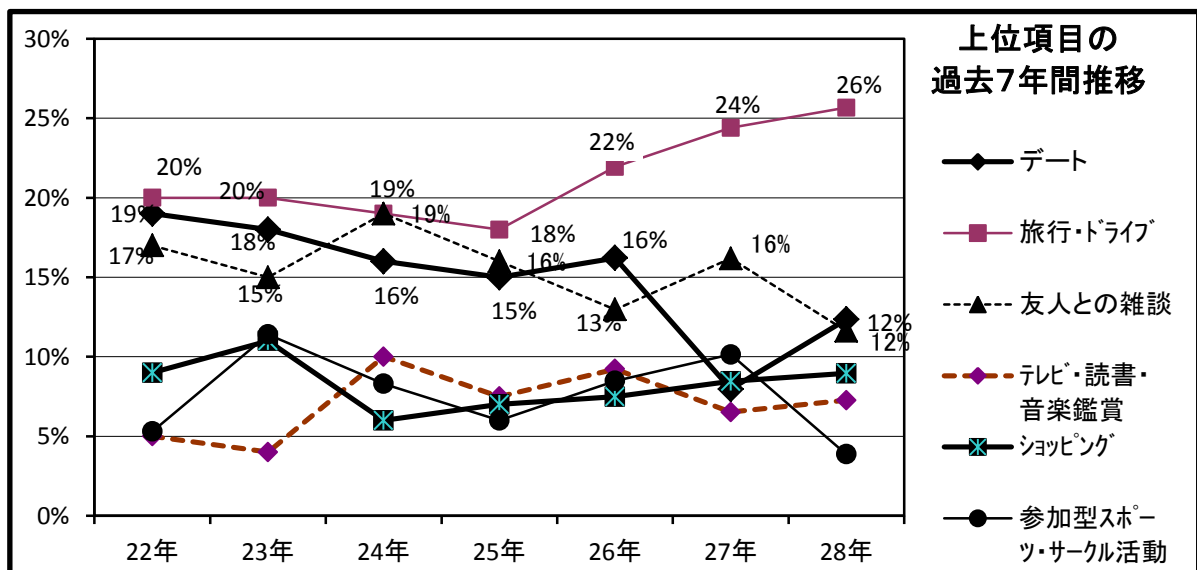
問14 休日(余暇)に最もしたいと思うことは何ですか？

項目	分類	全体	男性			女性		
			高校卒	短大卒	大学卒	高校卒	短大卒	大学卒
デート		12.3%	18.4%	13.0%	13.8%	3.9%	9.1%	11.0%
旅行・ドライブ		25.6%	18.4%	32.6%	19.1%	31.4%	27.3%	31.9%
インターネット		4.1%	4.6%	2.2%	5.3%	0.0%	4.5%	5.5%
参加型スポーツ		5.1%	5.7%	4.3%	9.6%	7.8%	2.3%	0.0%
スポーツ観戦		3.9%	5.7%	4.3%	6.4%	0.0%	2.3%	2.2%
テレビ・読書・音楽鑑賞		7.2%	12.6%	2.2%	6.4%	3.9%	6.8%	7.7%
ショッピング		8.9%	4.6%	4.3%	2.1%	19.6%	18.2%	12.1%
友人との雑談		11.6%	5.7%	10.9%	9.6%	21.6%	9.1%	15.4%
クラブ・サークル活動		1.9%	2.3%	0.0%	4.3%	0.0%	0.0%	2.2%
パチンコ等の娯楽		3.1%	5.7%	4.3%	5.3%	0.0%	0.0%	1.1%
仕事や資格に関する勉強		0.5%	0.0%	2.2%	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%
その他		11.1%	8.0%	17.4%	13.8%	7.8%	15.9%	7.7%
特になし		3.6%	6.9%	2.2%	3.2%	3.9%	4.5%	1.1%

旅行・ドライブ、デート上昇、友人との雑談、参加型スポーツ低下

「旅行・ドライブ」が25.6%で7年連続の第1位。「デート」は4.3ポイント増加し昨年4位から第2位となった。「友人との雑談」は4.6ポイント低下し第3位となった。「クラブ・サークル活動」は3.2ポイント低下した。

男性の余暇の活用は「デート」が大きく増加し「旅行・ドライブ」に次ぐ回答となったが、女性と比べると分散している。一方女性は「旅行・ドライブ」「友人との雑談」「ショッピング」の回答が多い。性別・学歴別ではそれぞれ特徴がある。



※図表中の表示数値は小数点以下を四捨五入(上位3項目のみ記載)

－ ご利用に際して －

- 本資料はアンケート結果に基づいて作成されていますが、当行がその正確性、完全性を保証するものではありません。
- 本資料に基づくお客さまの決定、行為、及びその結果について、当行は一切の責任を負いません。ご利用にあたっては、お客さまご自身でご判断くださいますようお願い申し上げます。